



(右から)濃厚な口当たりが特長のブラッドオレンジジュリス、ブラッドオレンジの甘味を生かしたアールゴロク、爽やかな酸味を楽しむ瀬戸内レモン梅酒(名門サカイ提供)

個性発揮 県産かんきつ酒 名門サカイが新商品

酒類飲料卸の名門サカイ(宇和島市)は4月1日から、同市が生産量日本一のブラッドオレンジを原材料としたリキュール「ブラッドオレンジジュリス」とクラフトビール「アールゴロク」、県産レモンを使った「瀬戸内レモン梅酒」の販売を始める。

「オレンジジュリス」はせとかわ河内晩かん、南高梅なども掛け合わせ、果汁配合率60%の濃厚な口当たりが特長。地元クリエーターがデザインした風呂敷とスカーフ付きで、主に女性への贈答品向けに商品化した。アルコール分8%で500ミリ入り1万1千円。「アールゴロク」はホップの強い香りを生かし、ブラッドオレンジの甘味を感じやすいよう仕上げた。アルコール分5・5%で県内の飲食店などで提供する。

瀬戸内レモン梅酒はアルコール分8%、720ミリ入り2750円。爽やかな酸味とさっぱりとした香りが楽しめる。

問い合わせは同社〓電話0895

(25)5533。(石田一真)